



さか まき じ ぞう
逆巻地蔵 (大阪市東淀川区大桐5丁目4番3号)

逆巻地蔵は、弘化3年(1846)豊里大橋付近の阪巻村に建立されました。船難犠牲者の慰霊と、船便の安全守護を祈念するためです。

明治31年(1898)淀川改修の際に観仏寺に安置され、大正12年(1923)現在の場所に移されました。

六角形の台石に座り、高さ1.6メートルの大きな地蔵です。

せせらぎの遊歩道の途中、北大桐市営住宅のそばにありますので、絵本を読まれたあと付近を散策してみてはいかがでしょうか。

わがままな
おじぞうさんやで
たしかにそうかもな
でも見てみ
このお顔かお
災難全部引き受けるで
さいなんぜんぶひ
という やさしいお顔
これからも頼りに
たよ
してまっせ
さかまきじぞう

